

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2020年 2月 8日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」武蔵新城校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			フロアをパーティションで区分しています
	②	職員の配置数は適切であるか	○			各職員が児童に適切に関わるようにしています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	個室ではなくセミオープンな空間において、できる限り本人の特性に配慮を行っています。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			業務改善のために全員 PDCA サイクルに参画できるようにしています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			評価表の結果をもとに会議を開き、保護者の意向を把握しました。それを踏まえて、業務改善に努めて参ります。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			毎月、事業所評価活動に取り組んでいます。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	神奈川県による、第三者評価項目を基に事業所内で月一回、独自の評価活動を継続しています。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			外部巡回講師の研修を受けています。発達支援研究所主催の定例研修も実施しております。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			支援時の様子、発達検査の結果などをふまえてアセスメントをしています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			法人が定めたアセスメントシートを使っています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			各職員の意見を集約して、活動プログラムを立案していきます。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			支援のねらいに対して、中心と、周辺領域に広がりを持つ支援となるよう配慮しています。今後も現状の発達に応じた活動となるよう配慮と工夫していきます。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			指導員は計画を参考に、子どもの現状に合わせた支援をします。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			月1回程度、小集団を実施しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			午前の時間帯でミーティングをしています。

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			翌日のミーティングで情報共有をしています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか		○		
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○		今年度該当ありません。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか			○	送迎未対応のため学校と直接的な情報共有や連絡調整はありません。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	今年度該当ありません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		今年度保護者からの希望はありませんでした。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	今年度該当ありません。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○	豊かな地域療育を考える連絡会に定期的に参加しています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
保護者への	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	
	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約・計画更新時に実施しています。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			

説明責任等	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	今年度は開催ありませんでしたが、今後ご要望がありましたら検討して参ります。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
非常時等の対応	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	
	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			○	
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	食事提供ありません。 該当ありません。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			

## 保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2020年 2月 8日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」武蔵新城校 保護者等数（児童数）：45 回収数：30 割合：67%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	18	6	2	ノイズや人の気配への過敏さを持っていた場合少し厳しいです➡教室の環境として最適化は難しいですが、支援内容の調整や支援時間の調整を図ることで過ごしていけるよう対応していきます。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	23	3		特性に配慮した対応をしてくださっています。➡可能な限り、対応できるよう心掛けて参ります。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	10	13	3	
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 <sup>1</sup> が作成されているか	19	7		子供の成長に合わせた課題を設定して下さっています。➡引き続き、成長に合わせた課題の提供を心掛けて参ります。
	⑤	活動プログラム <sup>2</sup> が固定化しないよう工夫されているか	21	5		子供の学習の進み具合に合わせて下さり、少しずつステップアップして下さっている。➡ありがとうございます。お役立ていただけるよう心掛けて参ります。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	2	15	送迎がないのでなかなか厳しいのでは？➡おっしゃる通りです。現状の課題のひとつとして認識しております。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	24	1	1	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	25	1	0	苦手や躓きに気づいて対応して下さったり得意な面も気付いて伸ばして下さるのでとても助かっています。➡引き続き、成長に応じた対応を心掛けて参ります。 ・いつも時間が長くなり申し訳ないです➡大切なことについては、別途時間を設けてご相

					談を承ることも可能です。どうぞお申し出ください。
⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	19	5	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・助言大変有難いです。心強いです。</li> <li>・相談を聞いて、助言して下さるので有難いです。➡ありがとうございます。お役立ていただけるよう心掛けて参ります。</li> <li>・面談が定期的に行われぬ。半年に一回くらいは面談してほしい。➡個別支援計画更新時の面談を充実させていきます。それ以外にも個別のご相談・面談を承ります。どうぞお申し出ください。</li> </ul>
⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	9	13	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者同士の交流会などあればほしい。別の事業所では来年度の体制などを何人か集めて説明を行いその後交流会などをやっている。➡事業所からの説明につきましてはブログ・教室内掲示物等で代えさせていただいております。保護者同士の交流会について今年度は開催ありませんでした。今後ご要望がありましたら詳しくご意見を伺い検討して参ります。</li> </ul>
⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	15	9	1	<p>特に苦情がないのでこの問いには答えられません。それに対応しているかわからないので➡ご意見をいただく場合があります。その場合は職員で対応改善を話し合っております。</p>
⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	21	5		
⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	10	14	2	
⑭	個人情報に十分注意しているか	21	5		
非常時等の対応	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	17	8		
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10	12	3	<p>訓練してるか知りません。行っていたらすみません。➡ブログおよび掲示等で伝わりやすい情報発信を心掛けて参ります。</p>
満足度	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか	25	1		
	⑱ 事業所の支援に満足しているか	24	2		<p>まだ半年ぐらいで評価しづらいです ➡支援にはすぐに結果の出るもの出ないものとありますので、その都度状況をお伝えし保</p>

					護者様のご理解を得られる支援をして参ります。今後ともよろしくお願ひ致します。
--	--	--	--	--	--

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。